

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証(令和3年度分)

No	事業名	事業概要	総事業費(千円)	交付金充当額(千円)	事業実績・効果	備考
1	プレミアム商品券事業	地域経済や住民生活の支援のため商品券の販売支援を行うことで、新型コロナウイルス感染症により冷え込んでいる村内経済の活性化を図る。	4,950,000	4,950,000	コロナ禍において村内経済の活性化が図られ、城内好循環が推進された。	
2	宿泊事業者支援事業	地域経済の支援のため主にゴールデンウィーク中に村内宿泊施設へ宿泊補助することで、新型コロナウイルス感染症により減少した宿泊者の改善を図る。	180,000	180,000	コロナ禍において村内経済の活性化が図られ、城内好循環が推進された。	
3	コロナ対策支援事業	地域経済の支援や新型コロナウイルス感染症感染拡大に配慮した事業継続支援のため、新しい生活様式に対応するための対策を実施する消費者と対面での接客を伴う事業活動を営む者に対して、飛沫等感染防止のための施設整備や備品の購入補助を行う。	1,759,000	1,508,000	感染症対策を行いながら事業継続をおこなうことができ、村内経済の活性化が図られた。	
4	福祉対策住宅整備事業	現在は共同住宅に障がい者の方含めて一緒に暮らしている。新型コロナウイルス感染症の影響によりステイホームが続く中、生活音等の増加や他者との接触機会の増加により障がい者がストレスを感じる機会が多くなってきており、体調への影響が懸念されている。また在宅で暮らしている障がい者の方もいるが、新型コロナウイルス感染症への感染の恐れから必要以上に外出を抑える傾向があり、この面でも体調への影響が懸念されている。このため保健・福祉・医療エリアに新たに戸建ての住宅を整備し、入居できる環境を整備することで、他者との距離感が保てるとともに、保健師が訪問しやすい環境をつくることで、新型コロナウイルス感染症のまん延後も安心して生活できる基盤を整備するものである。	29,557,000	21,092,650	感染症が蔓延した中で、誰もが安心して暮らせる基盤の整備を行うことができた。	
5	つながる輪上野村商品券事業	地域経済や住民生活の支援のため商品券を配布することで、新型コロナウイルス感染症により冷え込んでいる村内経済の活性化を図るとともに、ステイホームにより増加している家庭の支出の軽減を図る。	10,000,000	10,000,000	コロナ禍において村内経済の活性化が図られ、城内好循環が推進された。	
6	観光周遊促進事業	地域経済の支援のため村内宿泊施設への宿泊者に対し、村内で利用できるクーポン券を配布することで、新型コロナウイルス感染症により減少した宿泊者及び村内商店の利用者の改善を図る。	504,350	504,350	コロナ禍において村内経済の活性化が図られ、城内好循環が推進された。	